

令和6年度　事務事業評価一覧

No.	所管課名	事務事業名	事務事業の目的	令和6年度の主な取組	支出合計 (千円)	指標名（単位）	目標値	実績値	中長期的 方向性
1	上下水道課	江川3号雨水幹線 (川越江川)維持管理負担金	江川3号雨水幹線(川越江川)の排水区域内の住民は、下水道接続以外の生活排水(浄化槽処理水)及び雨水を江川3号雨水幹線(川越江川)への放流ができることから、施設の維持管理等について川越市が管理を行い、要した費用の負担割合分を本市が負担する。	管理者の川越市が実施する応急排水ポンプ管理業務、草刈清掃業務委託及び樋門保守点検委託等の維持管理に要する費用を精査し、負担割合に応じた負担金を適切に支出した。	8,395				継続
2	上下水道課	下水道事業管理等事務	生活環境の改善、雨水の排除及び公共用水域の水質保全を図り、快適で安全な市民生活を確保するため、計画的・効率的な事業経営に取り組む。 また、下水道事業の健全運営に資するため、事業経営の基礎となる下水道使用料を適正に収納する。	下水道事業の予算編成、決算処理及び執行管理を実施し、適正な会計処理を行うことにより、経営の安定を図った。 市街化調整区域の公共下水道(汚水管渠)整備による受益者負担金の賦課を適切に行った。 埼玉県下水道公社による小学校4年生を対象とした移動下水道教室を市内小学校で実施した。	1,638,055	当年度純利益(純損失)額(千円)	125,366	232,669	継続
						経常収支比率(%)	100.00	115.78	
						経費回収率(%)	100.00	113.03	
3	上下水道課	下水道施設管理・整備事業(汚水)	下水道施設の良好な機能を維持する。	①社会資本整備総合交付金により、管路のストックマネジメント調査業務を実施した。 ②特定施設等に対する水質検査を実施し、改善が必要な事業所等に対し排水指導を行った。 ③市街化調整区域の汚水管渠未普及対策として、大井・苗間、駒林、川崎地区の公共下水道(汚水)整備工事を実施した。また、当該地区の整備工事に伴う工事実施設計を行った。	751,031	有収率(%)	84.50	85.32	継続
						下水道普及率(%)	94.00	94.00	
4	上下水道課	下水道施設管理・整備事業(雨水)	浸水被害の軽減を図るため、雨水貯留浸透施設等の整備を促進するとともに、適正な施設の維持管理を行なう。	①川越江川に係る内水対策施設事業として、川崎調整池築造工事に着手した。工事を進める中で、詳細な土質調査等を実施したところ、設計の想定よりも地盤の水分が多く、盛土に適さなかったため、地盤改良等の追加工事が生じ、変更契約を行った。 ②令和2年度に富士見市が設置した砂川堀第2雨水幹線ゲート施設について、富士見市との協定に基づき負担金事務を行ったほか、維持管理協定に基づき除草等を実施した。	1,058,564	川崎調整池整備事業(%)	70.65	48.03	継続
						下水道雨水施設等(調整池等)の点検回数(回)	3	3	
5	上下水道課	下水道事業負担金	地方公営企業は、経費の負担の原則により、その性質上、地方公営企業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費(雨水処理に要する経費等)については、一般会計等において負担するとされており、対象経費に対する負担金を支出することで、負担区分の適正化を図る。	経費負担区分の適正化を図るため、国の繰出基準に基づき適切に積算された負担金(繰出金)を下水道事業会計へ支出した。	299,596	一般会計繰出金のうち基準外提出金の率(%)	0	0	継続

No.	所管課名	事務事業名	事務事業の目的	令和6年度の主な取組	支出合計 (千円)	指標名(単位)	目標値	実績値	中長期的 方向性
6	上下水道課	排水施設事業	下水道施設の良好な機能を維持することを目的とする。	市道幹線1号線において、本管テレビカメラ調査、管内潜行目視調査を実施し、経年劣化等による一般下水道管の異常の有無を確認した。また、県道さいたまふじみ野所沢線において、管更生工事を実施した。排水施設の機能維持を図るため、清掃や除草等の適正な維持管理を行った。また、水路の点検と修繕を実施した。	67,045	一般下水道管のテレビカメラ調査延長(km)	1	2	継続
						排水施設の維持管理(除草等)の回数(回)	2	2	
						排水施設の点検回数(回)	3	3	
7	上下水道課	雨水関連事業	雨水の流出抑制として雨水浸透施設の設置、及び機能保持に必要な清掃・点検等を行うことにより、雨水浸水の防止・軽減を目的とする。	調整池等の雨水関連施設の滞水状況を、遠隔にてモニタリングできるよう、出水期間中、市内11箇所に監視カメラを設置した。また市民への情報提供として、福岡江川雨水幹線の樋管部の水位状況を確認できるよう、監視カメラ映像を出水期間中、市のホームページで公開した。	47,082	貯留浸透施設設置数(累計)(箇所)	54	54	継続
						浸透施設等維持管理(基)	12	11	
						監視カメラ設置台数(台)	11	11	